

## 最新鋭の選別機を導入



本設備の導入によりこれまで以上に高精度で効率の良い災害廃棄物のリサイクルが可能になり、管理型最終処分場への搬出量を大幅に減らすことができます。

当施設に混合廃棄物精選別設備（スーペックスシステム）が新規導入されました。廃棄物のサイズや比重に関係なく高純度の自動選別が可能で、韓国製の高性能選別設備で、当現場では風力選別後の不燃残渣の精選別を使用して、投入した混合物からドラム内の遠心力等を利用して「土砂類」を分離し（写真①）、次に鋼製熊手による鋤取り及び高圧エア噴射により「可燃物」を分離（写真②）、さらに磁力選別機や鉄金属類を取り除くことで純度の高い礫類（安定品目）への分別を行います。

## 廃棄物護岸埋立工事開始

2月20日、当施設にて中間処理を行った災害廃棄物の再生資材を使用して施工する、雲雀野北埠頭東側 廃棄物護岸埋立工事が開始され、工事に先立ち安全祈願が執り行われました。

宮城県石巻港湾事務所相澤所長様、宮城県震災廃棄物対策課石巻事務所阿部所長様、百々技術補佐様、佐山技術主査様およびJV職員・関係協力会社の代表者などが参列して、工事の安全を祈願しました。

埋立に使用する材料は、焼却灰の造粒固化材、土壌洗浄・改質・不溶化後の砂や礫、汚泥固化物、コンクリート再生材などで、埋立基準を放射能濃度100Bq/kg以下とする他、海水のサンプリング調査など周辺環境への影響にも配慮しながら施工してまいります。全体数量約80万m<sup>3</sup>のうち、70万m<sup>3</sup>を災害廃棄物の再生資材で埋立を行う計画で、年内の完了を予定しています。



安全祈願の様子



海面埋立予定地

## はたらく機械シリーズ⑬ スチロールポスト

発泡スチロールの減容化・リサイクルを行う機械です。運搬効率の低い発泡スチロール類を、破碎・送り・加熱・練り・カートリッジ収納まで連続的に行い、容積を50分の1から100分の1にまで圧縮し、長さ70cm、重さ10kgの大きさに処理された樹脂材（写真）を指定業者に引き取ってもらうことで、再生プラスチック材料として100%リサイクルされます。



一次仮置き場（御所入）に設置されたスチロールポスト



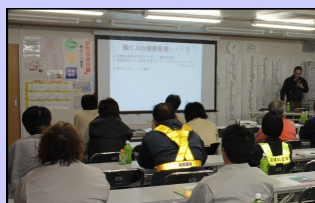
処理前の廃発泡スチロール

処理後の樹脂材

## 特定粉じん作業特別教育

2月2日、当事務所の大会議室にて特定粉じん作業特別教育を実施しました。当日は安全教育センターより、講師として佐々木登所長にお越しいただき、粉じんに係る疾病及び健康管理方法や粉じん作業に伴う呼吸器用保護具の使用などの講義をしていただきました。約30名の受講者も真剣に話を聞いていく様子で、自身の健康だけでなく、自社の作業員の健康管理のためにも有意義な教育の場となりました。

今後、引き続き、必要特別教育等を行う予定です。



特別教育の様子

## —3月の主な予定—

- 3/1 安全大会
- 3/5 週刊新潮社取材
- 3/5 国土省東北運輸局視察
- 3/6 田中環境副大臣視察
- 3/11 月命日要法・避難訓練
- 3/11 ヤフー一柳石巻支社取材
- 3/11 警察庁交通局交通指導課長視察
- 3/19 北九州市環境局長視察
- 3/22 一般開放Day
- 3/25 公明党川崎市議会議員団
- 3/27 鹿島東北支店安全パトロール
- 3/28 暴排・災害防止協議会

## JV職員紹介

①出身地 ②主な職歴 ③趣味・特技 ④抱負

**事務Gr 福田 真希**

①宮城県石巻市  
②ヨークタウン新田東・宮城球場等、建築工事の現場が多かったです。事務歴はヒミツです。  
③カフェ巡り・お買い物  
④生まれ育ったふるさとの復興のお手伝いできて幸せに思います。現場に来た時の気持ちを忘れずに、残りの工期も頑張ります。

**工事係 松田 誠志郎**

①広島県広島市  
②鉄道工事（高架化工事8年・橋梁改築2年・地下鉄工事2年）、下水道工事他1年  
③子供と遊ぶこと・音楽鑑賞・読書  
④仕事を通じて被災地に貢献できることに感謝しています。少しでも瓦礫処理の役に立てよう頑張ります。

**次長 瀬戸 次男**

①岐阜県岐阜市  
②ダム（施工管理（6つのダム現場、通算30年）  
③スポーツ観戦と映画鑑賞  
④長年の現場経験で得たノウハウを当現場に生かし、少しでも石巻ブロックの復興に役立てればと思っています。